

# 2024 年度事業計画書（第 13 期）

第 13 期 2024 年 8 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日まで

特定非営利活動法人フェアスタートサポート

## 1 事業活動方針

全国で施設と地域企業との連携を促進する為に、引き続き各地での協力企業の開拓と施設への紹介に取り組む。拠点である神奈川での個別伴走支援にも注力し、ケースごとの課題分析や支援員の育成にも一層力を入れる。

## 2 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 児童養護施設等の社会的養護のもとで生活する児童、定時制高校等に通う生徒へのキャリア教育事業

#### ア 社会的養護や定時制高校等に在籍する児童への就労支援

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童等へ就職相談の場を提供し、就労体験や会社見学など実践的なキャリア教育を実施する。また、必要に応じて職業適性検査や興味検査も実施し、一人ひとりの興味や適性に沿った就労支援を実施する。
- ・日 時 依頼に応じて随時
- ・場 所 団体事務所、関東圏を中心とした児童養護施設等
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 社会的養護等の児童若者、職員、里親等
- ・予算額 8,316,201 円

#### イ キャリア教育講座事業

- ・内 容 児童養護施設等に入所する児童を対象とした 1 日開催の単発教室。協力企業と連携してプログラミングの基礎を学ぶ教室を児童養護施設で開催する。また、里親家庭支援団体との協働で里子向けの就職セミナー（進路カフェ）とプログラミング教室もそれぞれ 1 日単発で開催する。
- ・日 時 プログラミング教室（至誠学園） 2024 年 10 月～11 月頃  
進路カフェ（こどもみらい横浜） 2024 年 8 月 4 日
- ・場 所 プログラミング教室 児童養護施設 至誠学園（東京都）  
進路カフェ（こどもみらい横浜）
- ・従事者人員 4 人
- ・受益対象者 実施施設入所児童、横浜市内の里親家庭で暮らす里子
- ・予算額 217,000 円

### ウ 情報誌「エール」の発行

- ・内 容 社会的養護等のもとの生活を経験し、社会人として自立した 20 代の若者や支援機関、協力企業や経済団体等のインタビューを集めた冊子を刊行し、全国の児童養護施設等に無料送付する。
- ・日 時 2025 年秋冬頃に発行予定
- ・場 所 全国の児童養護施設、自立援助ホームへ郵送
- ・従事者人員 3 人
- ・受益対象者 全国の社会的養護のもとで暮らす児童等
- ・予算額 564,544 円

### エ 協力企業情報サイト「フェアスタートパートナー」の運営と全国キャリア教育拡大事業

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童や退所者等の会社見学や就労体験の受け入れ先企業の情報サイトを運営する。全国の協力企業を開拓して随時サイトへ掲載する他、協力企業の活用を促す為、情報を地域ごとに施設へメールや電話を通じて定期的に案内する。双方の協力関係構築をサポートし、協力企業での会社見学・就労体験を促進、アルバイトや正規就職にもつなげていく。
- ・日 時 通年
- ・場 所 全国の協力企業、児童養護施設等
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 全国の児童養護施設等職員、社会的養護等の児童、退所者
- ・予算額 10,390,104 円

### オ 児童養護施設等の職員を対象とした就労に関するオンライン研修会

- ・内 容 より多くの児童養護施設の職員に、近隣の地域企業とつながりを作ってもらう為、全国の児童養護施設や自立援助ホーム等の自立支援担当職員を対象に、オンラインで就労に関する研修会を実施する。
- ・日 時 オンライン研修会 2024 年 10 月、2025 年 2 月
- ・場 所 オンライン
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 全国の児童養護施設、自立援助ホーム等の自立支援担当職員
- ・予算額 1,154,456 円

### ② 児童養護施設等の社会的養護出身者等のアフターフォロー事業

- ・内 容 就労継続のためのサポートとして、定期的に連絡を取って状況を確認し、必要に応じて個別相談を受け付ける。
- ・日 時 随時
- ・場 所 神奈川県、東京都内を中心に各地
- ・従事者人員 4 人
- ・受益対象者 社会的養護等のもとで育った若者
- ・予算額 2,079,074 円

事業総予算額 22,721,380 円